

中3 修学旅行準備学習の様子を 紹介いたします

先日、中学3年生が修学旅行に行く意義をさらに深く理解するための学習を行いました。修学旅行で訪れる場所は長崎です。行程表を見つつ、シーボルト記念館、オランダ坂、亀山社中など行ってみたい場所に目が行きがちですが、最も重要な目的は平和に関して実地に赴き、新たな視野を広げることです。

今は平和ですが、ほんの少し前、74年前は空襲や食料不足に日本は苦しんでいました。長崎では被爆者体験講話、原爆資料館訪問、フィールドワーク、さらに平和部に所属する現地高校生との交流などを通して今一度平和とは、戦争とは何かを一人でも多くの生徒に考えてもらいたいと思っています。そのためにも事前に「なぜ長崎なのか」や現地の方々が「何を伝えたいのか」をしっかりと把握しておくことが必要となります。

心に残る修学旅行に向けて修学旅行委員の生徒たちの活躍がさらに期待されます。

